

★「知床ネイチャーキャンパス 2024 自然にかかわる WORK & PEOPLE」を開催します★  
-受講生募集案内-

1. 開催趣旨

「知床ネイチャーキャンパス」は、野生動物管理や環境保全、利用と保護の両立などに先進的に取り組んできた知床の経験をもとに、生物多様性保全や野生動物管理に必要な能力を向上させるための実践的な教育プログラムです。大学教員や研究者、現場で管理の最前線に立つ担当者を講師として迎えています。

知床ネイチャーキャンパス 2024 は、次代のワイルドライフマネジメントを担う大学生や高校生などを対象に、「自然に関わる仕事」とはどのようなものなのかをテーマとします。実際に現場で管理業務にあたり、行政でプランニングや合意形成に携わったりしているエキスパートの話を聞き、仕事の現場を見て、ワークショップを通じてこれからのワイルドライフマネジメントに大切なことを考えます。受講生はオンライン講義で基礎的な知識を習得し、事前レポートで自分自身の考えを整理した上で現地実習・演習に臨み、多様な受講生同士の交流を含めて、現場で体験・体感したことを進路や職業選択に役立ててもらおうことを目指します。

(オンライン講義のみの参加も可能です)

2. 主催 公益財団法人知床自然大学院大学設立財団

3. 募集対象 自然環境や野生動物に関わる仕事に興味・関心を抱く大学生、専門学校生、高校生など

4. テーマ 自然にかかわる WORK & PEOPLE

5. 日程と方法・場所

[1] オンライン講義〈ライブ配信〉

2024年8月25日(日) 10:00~16:30 予定

[2] 実習演習参加者のみ、事前レポート〈Google フォームで提出〉

2024年8月25日(日)~9月20日(金)の間に提出する

[3] 現地実習・ワークショップ演習

2024年9月23日(月・祝)~25日(水) \*最終日は13時ごろ終了

実習場所: 知床世界自然遺産地域・周辺地域

演習会場・宿舎: ホテル知床(北海道斜里町ウトロ香川 37)

6. プログラム構成

[1] オンライン講義

ワイルドライフマネジメントの基礎的な知識、学ぶべきこと、学べる場所などのほか、知床の現地機関や環境省(行政)が行っている仕事の概要について理解を深める。

[2] 事前レポート

現地実習・演習参加者は講義終了後、以下の二点について、各400字程度のレポートを提出する。

- ① 自然環境や野生動物に関わる仕事になぜ興味・関心を抱いたのか?(漠然とでも可)
- ② 現地で知りたいこと、見たいこと、話を聞きたいことと、その理由

### [3] 現地実習

知床世界自然遺産地域及び周辺地域を訪れ、講師、現場担当者、地元関係者の説明をもとに、管理フィールドとバックヤードを含めた仕事の現場を訪れ、知床で行われている自然に関わる仕事の実際について理解を深める。

### [4] ワークショップ演習

プログラムの総まとめとして、今回の経験で新たに学んだことを整理し、今後のワイルドライフマネジメントに大切な能力について考えるほか、多様な考えを有する受講生同士での交流を深める。最終的には講師や地域の人々を含めた場でまとめた考えを発表し、意見交換を行う。

#### ※オンライン事前講義スケジュール（予定）

	開始時間	終了時間	内容	講師（敬称略）	場所
8月25日 (日)	10:00	10:10	主催者挨拶・趣旨説明	事務局	オンライン (Zoom)
	10:10	11:10	講義1 リスク管理の対象としての野生動物：現状と講じるべき対策、そして今こそ本当に求められる人材像	鈴木正嗣	
	11:10	12:00	講義2 世界自然遺産知床の管理における研究者の役割（科学委員会について）	梶 光一	
	12:00	13:00	昼食・休憩		
	13:00	13:50	講義3 知床財団が担う幅広い現地業務とは	秋葉圭太	
	13:50	14:40	講義4 ヒグマ対策の現場から（野生動物管理の実務と実際）	松林良太	
	14:40	15:30	講義5 生物多様性保全にかかわる環境省の仕事	遠矢駿一郎	
	15:30	15:40	休憩		
	15:40	16:20	総合質疑とディスカッション	鈴木正嗣ほか	
	16:20	16:30	主催者挨拶・実習などのガイダンス	事務局	

#### ※現地実習・ワークショップ演習スケジュール（予定）

	時間	内容	詳細	場所
9月23日 (月・祝) 1日目	0:40	主催者あいさつ・プログラムの趣旨説明など		ホテル知床
	2:00	実習①生物多様性保全とエゾシカ管理の現場	知床の植生やエゾシカ捕獲柵の見学	世界遺産地域内
	3:30	実習②幅広い現地業務の拠点とバックヤード	調査、対策、情報提供の拠点を知る	知床自然センター、知床五湖など
	1:00	チームでの振り返り		ホテル知床
	1:30	夜の動物ウォッチング（ネイチャーガイドの仕事）	ガイドツアーに参加	世界遺産地域内・周辺地域

	時間	内容	詳細	場所
9月24日 (火) 2日目	2:30	実習③自然復元対策業務の現場	サケマス遡上回復のための魚道見学	岩尾別川
	1:30	実習④市街地におけるヒグマ対策の現場	ゴミ対策・電気柵等の予防策の現場見学	ウトロ市街地
	1:00	実習⑤環境省が現地で担う仕事について	自然保護官の講演、世界遺産センターの展示見学	世界遺産センター
	1:00	実習⑥協働によるヒグマ対策について	プロジェクト担当者の講演	
	1:00	チームでの振り返り		ホテル知床
	2:00	交流会		

	時間	内容	詳細	場所
9月25日 (水) 3日目	2:00	演習（ワークショップ）	まとめ、発表内容作成	ホテル知床
	1:00	発表会	各チームでの発表、講師や会場との意見交換	
	0:30	修了式	修了証授与	

7. 講師（敬称略）

鈴木 正嗣（岐阜大学応用生物科学部教授）

オンライン講義

梶 光一（東京農工大学名誉教授、兵庫県森林動物研究センター所長）

オンライン講義、現地実習・ワークショップ演習

秋葉 圭太（公益財団法人知床財団 事業部参事/公園事業推進プロジェクトリーダー）

オンライン講義、現地実習・演習

松林 良太（公益財団法人知床財団 事業部参事（保護管理事業担当））

オンライン講義

遠矢駿一郎（環境省自然環境局自然環境計画課生物多様性主流化室 室長補佐）

オンライン講義

\* そのほか現地の管理担当者などにも指導を依頼。

8. 定員 オンライン講義 80 名 先着順

現地実習・演習 20 名 先着順（オンライン講義の受講が必須）

※ オンライン講義は録画し、当日参加できなかった受講生に再配信の機会を作る

9. 受講料 オンライン講義 3,000 円

現地実習・演習 35,000 円

\* 現地実習・演習に関しては、すべてのプログラム参加費で宿泊費・食費を含みます（昼食 1 回分はウトロ市街で自由選択・自己負担となります）。宿舍のホテル知床までの往復交通費は各自手配・自己負担となります。宿泊部屋は 1 室 2~3 人の男女別相部屋になります。シングルご希望の場合は問い合わせ下さい。

10. 参加申し込み

氏名・所属機関名・連絡先等を Google フォームにより記入し申し込み下さい。

<https://forms.gle/DSjbmJYfkb88NKF6>



11. 修了証について

受講修了者へは講師名が入った修了証を授与します。

12. その他

プログラムの模様は写真・映像等によって記録させていただき、当財団の広報等に活用させていただきますので予めご了承ください。

◎ 担当者 事務局・竹川智恵

sizendaigaku@gmail.com (知床ネイチャーキャンパス専用アドレス)

---

公益財団法人 知床自然大学院大学設立財団

〒099-4117 北海道斜里郡斜里町青葉町 28 番地 10

TEL :0152-26-7770 FAX : 0152-26-7773

事務局 e-mail : sizendaigaku@wine.plala.or.jp

これまでの知床ネイチャーキャンパス開催結果など、当財団の活動についてはホームページや SNS で紹介しています。こちらもご覧下さい。

ホームページ <https://shiretoko-u.jp/>

活動報告 [https://shiretoko-u.jp/category/activity\\_report/](https://shiretoko-u.jp/category/activity_report/)

ブログ <https://shiretoko-u.jp/category/blog/>

Facebook <https://www.facebook.com/shiretoko.u/>

X (旧 Twitter) <https://twitter.com/sizendaigaku>

Instagram [https://www.instagram.com/shiretoko\\_u/](https://www.instagram.com/shiretoko_u/)